

科目名		サブタイトル	担当教員	配置学年	単位数
キャリア情報論		企業を知る	栗原 圭二	2年次前期	2
科目区分	基礎	キーワード	企業説明会、交通産業の仕事、交通産業以外の仕事、就職活動と労働法、社会保険・税金		
ディプロマポリシーとの対応		1. 時代や社会の要請に対応できる能力			
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 4. 地域および社会の発展に貢献する倫理観と責任感を身につける			
事前に受講するとよい科目		「キャリアデザイン」「自己表現法」「キャリア形成論」「企業研究」			
講義の目的	3月から就活がスタートし企業説明会が始まっています。4月～7月は、企業の新卒採用活動はピークを迎えます。学生として、就職するという意欲を高めるとともに自分に向合う企業探しも重要になります。6月からの面接試験に向けて、企業の担当者による説明会を開催することで情報を交換し、生の企業情報を知ることによって自分の就職活動に活用する事を目的とした講義です。				
到達目標	いろいろな企業の人事・採用担当者の情報等を理解し、自分が志望する企業に適用できるようになる。求人票等の情報を理解するための基本的な法律を知るとともに、入社後に役に立つ社会保険制度についての基礎を知る。				
講義内容	鉄道関連企業をはじめとして、交通・観光関連企業、一般企業等の人事・採用担当者、就職支援関連機関の担当者の就職情報等を伝達します。また、就職情報をはじめとした社会を知るためのツール（新聞・インターネット等）からどのように情報を得るのかを指導します。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	オリエンテーション	就職活動の特徴（昨年度の本学事例）、応募書類等の準備方法		
	第2講	実際の日程と選考内容	就職活動スケジュールの実際・選考試験の内容		
	第3講	交通産業の仕事①	JR各社の事例を通じて仕事とキャリアを考える		
	第4講	交通産業の仕事②	公営鉄道の事例を通じて仕事とキャリアを考える①		
	第5講	交通産業の仕事③	バス事業者の事例を通じて仕事とキャリアを考える①		
	第6講	交通産業の仕事④	バス事業者の事例を通じて仕事とキャリアを考える②		
	第7講	交通産業の仕事⑤	公営鉄道の事例を通じて仕事とキャリアを考える②		
	第8講	交通産業の仕事⑥	タクシー事業者の事例を通じて仕事とキャリアを考える		
	第9講	交通産業以外の仕事①	鉄道に関係する企業の事例を通じて仕事とキャリアを考える		
	第10講	就職活動と労働法	内定辞退と内定取消、労働契約等		
	第11講	給与と社会保険・税金	入社後の給与明細、社会保険・税金の概略		
	第12講	交通産業以外の仕事②	一般企業の事例を通じて仕事とキャリアを考える		
	第13講	将来のキャリア形成	入社後のキャリアパス		
	第14講	交通産業の仕事⑦	鉄道関連企業の事例を通じて仕事とキャリアを考える		
第15講	まとめ	自分の就職活動のまとめ、今後の活動計画の策定			
指導方法	講義形式の他、ワークシートへの記入等を通して演習を行います。資料は毎回、授業の開始時に配布します。				
事前学習	授業前の事前学習として、次回の内容について就職活動において自分にとって何が知りたいかを自分なりに考えて授業に臨んでください。30分程度の学習時間が目安です。				
事後学習	授業後の事後学習として、授業の内容を自分の就職活動にどう活用していくか・足りないことは何かを考えてください。30分程度の学習時間が目安です。				
成績評価方法	毎回の授業終了後、課題を提出してもらいます。その他に3回のレポートを提出してもらいます。毎回の課題と3回のレポートにより総合判定します。毎回の課題提出 60%（4%×15回＝60%）、レポート提出 40%（13%、13%、14%）。				
テキスト	なし				
参考書籍	なし				
特記事項	企業人事担当者・就職支援機関等の都合上、スケジュールが前後する場合があります。				